

4. プレートランの場合 (5000円/1 ラン : 16サンプル)

- ・酵素反応には、Applied Biosystems 社の BigDye Terminator v3.1/1.1 Cycle Sequencing Kit をご使用下さい。
- ・依頼サンプルは受付メールをご確認の上、遺伝子実験施設 3 階、研究室 3 までお持ちください。

● プレートラン用サンプル調製法

- 1) 酵素反応後の精製・乾燥済みサンプルに、Hi-Di Formamide (ABI: P.N.4311320) を 20 μ l 加えて溶かします (注 1)。
- 2) 95°C で 2 分加熱後、水中で 5 分急冷します。
- 3) 2) のサンプル溶液を当方指定の 96 ウェルプレートに 10 μ l ずつ入れてください。入れる順番は、A1→H1 の方向へお願いします (下図参照)。

行/列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	サンプル 1	サンプル 9	・									
B	サンプル 2	サンプル 10	・									
C	サンプル 3	サンプル 11	・									
D	サンプル 4	サンプル 12										
E	サンプル 5	サンプル 13										
F	サンプル 6	サンプル 14										
G	サンプル 7	サンプル 15										
H	サンプル 8	サンプル 16										

- 4) 再泳動に備えて、残りのサンプル溶液は-20°Cで保管してください。
- 5) プレートはセプタでカバーし、氷冷して、センターの 3 階、研究室 3 までお持ち下さい (注 2)。

●その他

(注 1) Hi-Di Formamide は、一回で使い切る量をチューブに小分けして-20°Cで凍結保存してください。何度も凍結融解を繰り返すと蟻酸が生じ、泳動条件が悪化します。

(注 2) Hi-Di Formamide に溶解したサンプルを保存する場合には、-20°Cでお願いします。保存後 1 ヶ月程度は解析可能なピークが得られます。

*XTerminator で精製する場合には、「XTerminator 精製プロトコール (詳細版)」を参照してください。

◎お願い

・DNA サンプルやカスタムプライマーの純度、配列の特殊性によってはシーケンスが決定できない場合があります。この場合、当方では責任を負いかねますのでご了承下さい。通常は必ず DNA シーケンススタンダードを作成し、同時に解析することで一連のシーケンス作業に問題がないかを確認めます。また、通常の解析においても配列中に不確定塩基(N)が生じる場合がありますが、それ以上の解析は致しかねます。

・DNA サンプルやプライマーの良否に関わらず、停電や機器異常等によるトラブルについては無料で再度シーケンス作業を行います。

・データの納期は、サンプル DNA 受け入れから 1 週間以内としますが、場合によっては多少の遅延がでることがありますので、ご容赦下さい。

◎その他

センター登録、サービス内容等に関するご質問は以下にお問い合わせ下さい。

E-mail: cgswww@hiroshima-u.ac.jp

内線：3060（彦坂）または 6273（北村・田中）